

中小が自前で保育園

女性の退職防ぐ 人手不足を緩和

県 内

千葉県内で保育園や託児所を自前で整備する中小企業が相次いでいる。住宅メーカーのネクストワンインターナショナル(千葉県市原市)は4月、保育園を開設する。建設現場で足場を組み立てるBRAST(佐倉市)は託児所に子供用広場を設けた。施設の整備により、女性従業員が出産・育児で退職するのを防ぎ、人手不足の緩和などにつなげる。



ネクストワンインターナショナルが設けた託児所は手狭になった(千葉県市原市)

託児所に子供用広場も

ネクストワンは市原市にあるグループ会社の旧本社に800万円を投じ、保育園に改装する。ベッドやシャワー室を設け、社内外から6カ月～5歳の子供を預かる。定員は30人で、延長保育や一時預かりも実施する。1～2歳児を週5日間預ける場合の月額料金は5万円。従業員は福利厚生の一環として、4分の1の料金で利用できる。年間150棟の戸建て住宅を販売する同社は育児



子育て支援を収益拡大策に

中小企業にとって、保育園や託児所の維持はコスト面の負担が大きい。子育て支援を収益拡大につなげる工夫も欠かせない。

児中の女性の意見を反映した住宅「ウィズママの家」が主力。女性を積極採用しており、従業員80人のうち女性は4割を占める。4月に入社する社員16人のうち9人が女性だ。ただ、住宅販売は週末出勤が多く、子供の預け先が見つからないと仕事を続けるのが難しい。現在は市原市内のモデルハウスに託児所を設けているが、手狭になったため、保育園を開設する。BRASTは本社から車で5分の場所にある託児所の駐車場を活用し、子供が遊ぶ広場を昨年10月に整備。約500平方メートルが女性だ。

輝社長)。託児所の維持費は年間400万円に上るが、「会社全体で見れば、業績向上に貢献している」という。

有料道を無料に

7～9月 県、道路公社7路線

水浴など 需要喚起 観光需要

千葉県は7～9月、県道外房有料道路、銚子連絡道路が管理・運営する有料道路7路線を無料開放する。2014年度

7路線のうち、通行量が最も多い千葉外房有料道路は1日当たり6500台余りが利用。ただ、首都圏中央連絡自動車道(圏央道)の開通などにより、通行量はピークだった10年度に比べ1割超減っている。今回の無料開放とは別

千葉県は2016年秋、東京湾アクアラインを走る「ちばアクアラインマラソン」を実施する。3回目の開催で、ハーフマラソンを含む種目などの詳細は今後検討する。告知イベントの実施などに必要な経費として、2015年度予算案に4600万円を計上

アクアラインマラソン 3回目は来秋開催

した。アクアラインマラソンは森田健作知事の肝煎りの施策で、12年に初めて実施。県によると、14年開催時の経済波及効果は34億円に達したという。2年に1回程度の開催を目指すとしている。

地域情報ヘッドライン

日経電子版紙面ビューアーから

- 東北 日本一の納豆、秘密はデータ分析
- 新潟 「終活」にワンストップサービス
- 埼玉 家具にタッチで電源オンの新技術
- 中部 大須演芸場、9月にも再開
- 北陸 空き家がゲストハウスに変身

ネクストワンインターナショナルは保育園を顧客開拓の手段としても活用する。住宅購入者向けに保育料金の割引サービスを用意。園内にはセミナー室やエステ室も設置し、女性に貸し出す計画だ。

JR千葉 楽大が古旅行サイ

楽大は2月を開設した。西口の再開を構え、社員20人を移管街「楽店市場約サイト」楽での販売促進する。同社による場に出店して内企業の店舗0店、楽天録済みの県内施設は約70。同社は2